三重県議会議員
いしがき　ともや
石垣 智矢
県政活動報告

TOMO-NO-WA
智の輪
～ 地域の輪が次の時代を創る ～

Vol.11　2026年（令和8年）　春号
編集・発行責任者 / 石垣智矢　住所 / 三重県員弁郡東員町北大社801
TEL・FAX / 0594-41-2477　E-mail / toinman1105@gmail.com



令和8年度 三重県当初予算 過去最大！ 一般会計6.7%増の8,929億円！！

「住み良い三重を目指す予算」

3月23日、三重県議会本会議において、一般会計の総額を過去最大の約8,929億円とする新年度予算を可決。南海トラフ地震対策や子ども・子育て支援、成長産業への投資、観光戦略などに重点配分され、「住み良い三重」を目指す予算として編成されました。

南海トラフ地震対策の強化 約619億円（前年度比 2.1%増）



- スフィア基準※に基づき、避難所のプライバシー確保と環境改善に取り組む市町支援
- 孤立地域対策および津波避難タワー整備等の市町支援
- 「三重県南海トラフ地震対策推進条例（仮称）」の制定への着手
- 「三重県広域受援計画」の改定

※スフィア基準とは、被災者が「尊厳ある生活」を送るために必要な、水、衛生、食料、避難所などの国際的な最低支援基準のこと

子どもの健やかな成長を支える環境づくり 約96億円（前年度比 8.5%増）



- 妊産婦・乳幼児ケアなどの子育て環境の充実、保育士確保などを含めた仕事と子育ての両立に向けた取り組み支援
- 新たな子どもの居場所づくり補助金の創設
- 児童相談所と警察が迅速に児童虐待の情報共有を行うシステムの構築
- 子ども医療費補助金は、新たに中学生通院医療費を対象に拡大
- 学校給食への地場産物の活用促進に向けた新たな連携モデルの構築など

令和7年度2月補正予算　物価高騰から暮らしを守る支援 114億円！！

令和7年度2月補正予算では、国の交付金を活用し、物価高やエネルギー高騰に直面する生活者・事業者への支援を実施します。
予算規模は114億円と、前年度比30.7%増となりました。

主な支援内容

- 低所得のひとり親世帯への支援
- 生活困窮に直面する高齢者等への支援
- 医療機関・薬局等への物価高騰対策支援
- 中小企業・小規模事業者の販路開拓支援

◇令和8年度に制定予定の主な条例

①三重県カスタマーハラスメント防止条例（仮称）
県内で働く人の尊厳や安全・健康、事業者による事業活動を守るため

②三重県自転車安全利用条例（仮称）
自転車等の安全利用に特化した条例を制定

③三重県森林由来Ｊ－クレジットの推進に関する条例（仮称）
Ｊ－クレジット※の創出と普及に向けた取り組みを進めるために制定予定
※Ｊ－クレジットとは、CO_2の削減や吸収の成果を売買できる仕組み

④三重県一般海域等管理条例（仮称）
一般海域等を適正に管理するため、放置船の措置等を規定した条例を制定

○実効性のある人口減少対策の推進 約150億円（前年度比6.3%増）

- ジェンダーギャップの解消、アンコンシャスバイアス（無意識の偏見や思い込み）の解消
- 三重県移住促進計画（仮称）の策定
- AIを活用した移住相談の仕組みづくり

○観光振興　約17億円（前年度比 6.1%増）

- インバウンド等に向けた戦略的な観光誘客
- 高付加価値旅行者向けの宿泊施設誘致
- 滞在型周遊観光、ガストロノミーツーリズムの推進

○成長産業の育成　約32億円（前年度比 14.6%増）

- スタートアップ企業の誘致促進
- 半導体関連産業の振興、半導体人材の育成
- ペロブスカイト太陽電池の実証支援

○三重県誕生150周年記念事業 約2.5億円

- 次世代を担う子どもたちに、希望と笑顔を届ける記念式典を開催（5月5日開催）

2期目当選後の一見知事に問う！挑戦する県政を！！



1、誰もが安心して歩ける歩道整備の推進



県内の歩道は、従来の「マウントアップ形式（段差あり）」が多く、車いすやベビーカー、高齢者にとって通行しづらいという課題があります。実際にわずかな段差での転倒や、電動シニアカーが傾斜を上れず車道に出てしまうなど、安全面の問題も指摘されています。こうした中、段差を抑えた「セミフラット形式」への転換が全国的に進んでおり、バリアフリーの観点からも重要とされています。
そこで県に対し、

・福祉の視点を踏まえた歩道整備の考え方　・セミフラット形式への転換方針

について質問しました。



[答弁]
県からは、新設歩道については順次、セミフラット形式を基本に整備を進める方針が示されました。一方で、既存歩道の改修には課題もあるものの、利用者や地域の声を踏まえ、段差解消や改善に取り組んでいく必要があるとの認識が示されました。

2、河川の安全対策（員弁川の崩落復旧と次期土砂撤去計画）

令和7年6月の豪雨により、東員町・員弁川沿いでは護岸と町道が大きく崩落する被害が発生しました。人的被害はなかったものの、通行止めが続くなど、地域生活に大きな影響が出ています。また近年、線状降水帯などによる豪雨が頻発する中、河川に堆積した土砂も水位上昇を招き、氾濫リスクを高める要因となっています。
そこで県に対し、

・護岸崩落の要因と復旧状況
・堆積土砂撤去の取り組み評価と今後の方針

について質問しました。



[答弁]
今回の崩落は、上流域での記録的な豪雨（24時間雨量約495mm）により河川水位が上昇し、護岸が侵食されたことが主な要因とされています。復旧工事は令和7年秋頃から着手しており、今後はコンクリートブロックによる護岸整備を行うなど、再発防止に向けた対策が進められています。また、堆積土砂の撤去については、5か年目標を前倒しで達成しており、員弁川では約10cmの水位低減効果も確認されています。一方で、依然として多くの土砂が残ることから、令和8年度からの新たな5か年計画のもと、関係機関と連携しながら、計画的な撤去と安全対策を進めていく方針が示されました。

3、観光プロモーション戦略について

三重県では、スポーツイベントでの広告掲出や多角的なSNSおよび動画発信など、様々な手法を組み合わせた観光プロモーションを展開しています。
そこで県に対し、

・観光プロモーションの戦略や広告掲出の効果、さらに音楽・ゲーム・アニメなどのコンテンツ活用による誘客の考え方

について質問しました。

[答弁]
県からは、ターゲットに応じた多様なプロモーションを展開しており、スポーツイベント等での広告掲出では、観光サイトの検索数が放送後に10倍以上に増加するなど、認知度向上に一定の効果があったとの答弁がありました。



また、知事および副知事からは、音楽や映画、アニメなどは新たな誘客につながる観光資源になり得るとして、今後は三重県独自のコンテンツの掘り起こしを進め、次期観光振興基本計画への反映も含めて検討していく方針が示されました。

4、小中学校の統廃合・移転等による通学路の安全対策

少子化の進行に伴い、小中学校の統廃合や移転が進む中、通学路の変更による安全確保が大きな課題となっています。通学路が変わることで、これまで交通量の少なかった道路に多くの児童生徒が通行するようになり、新たな危険箇所が生じる可能性があります。
そこで三重県警察に対し、



学校の統廃合や移転に伴い通学路が変更された場合、市町から横断歩道等の新設要望があった際の対応

について質問しました。

[答弁]
県警からは、学校の統廃合や移転により通学路の変更が生じた場合には、地域の要望も踏まえながら関係機関と連携し、現地調査を行ったうえで、交通実態に応じた必要かつ有効な対策を講じていくとの、前向きな方針が示されました。

5、ライフジャケット着用推進について



３年前の一般質問において、子どもの命を守るためのライフジャケット着用推進を提案しました。その後、三重県では「ライフジャケットレンタルステーション」が開設され、取り組みが前進したことを高く評価しています。一方で、水難事故は依然として発生しており、特に若い世代の事故が多く、ライフジャケット未着用のケースが大半を占めています。
そこで三重県教育委員会に対し、

・学校における水辺の安全教育の考え方　・レンタルステーションの活用状況

について質問しました。

[答弁]
県からは、ライフジャケットを活用した安全教育が広がり、実施校は58校から87校へ増加しているとの答弁がありました。一方で、レンタルステーションの周知や活用には課題があり、今後はさらなる周知と利用促進を図り、子どもたちの命を守る取り組みを一層進めていく方針が示されました。私自身も、川遊び体験や県政報告会での着用体験の機会づくりなど、地域での普及啓発に取り組んでいます。
引き続き、ライフジャケットの着用が当たり前となる社会を目指して取り組んでまいります。

活動トピックス

10月 / いなべ市議会との意見交換会



いなべ市議会の皆さまと意見交換会を実施しました。

河川・道路、不登校・ヤングケアラー、再エネ導入などをテーマに、県の取り組みを説明するとともに、いなべ市の視点から幅広く意見交換を行いました。

今後も県と市の連携を強化し、地域に寄り添った政策の実現に取り組んでまいります。（日沖正信県議とともに出席）

11月 / 知って東員！ in 三重テラス





東京・日本橋の三重テラスで開催された東員町PRイベントに参加しました。

特産品の販売や移住・ふるさと納税のPRに加え、東員町産大豆を使った豆腐づくり体験にも参加。

東員町の「食」と「魅力」を首都圏へ発信する、素晴らしい取り組みを実感しました。

3月 / 東海環状自動車道トンネル掘削工事に関する現地調査



いなべ市で進められているトンネル掘削工事および湧水の状況を、石原正敬衆議院議員とともに現地視察しました。

また、地域の皆さまから河川や用水への影響についてお話を伺いながら、状況の確認を行いました。

引き続き、地域への影響を丁寧に確認し、国・県・市町が連携して必要な対応につなげてまいります。

3月 / リニア中央新幹線に関する現地調査（山梨県）





リニア中央新幹線建設促進議連にて、建設が進む橋梁から

リニア中央新幹線の整備が進む山梨県において現地調査を実施し、橋梁工事や山梨県駅（仮称）の用地取得、商工会議所と連携したまちづくりの取り組みを視察しました。

三重県でも亀山市周辺への新駅誘致を進めており、今回の知見を踏まえ、県内全域への波及効果を見据えた議論を深めてまいります。

2月 / 子どもたちのライフジャケット着用推進シンポジウム（香川県）





香川県で開催されたライフジャケット着用推進に関するシンポジウムに参加しました。

先進的な香川県の取り組みをはじめ、講演やパネルディスカッションなど、子どもたちの命を守る取り組みや現場の課題について学びました。

これまで一般質問や体験教室の開催などを通じて普及に取り組み、三重県ライフジャケットレンタルステーションの開設にもつなげてきましたが、まだ道半ばです。

引き続き、さらなる普及と安全対策の推進に取り組みます。

政務活動費ガイドライン検討プロジェクト会議 副座長に選任

三重県議会基本条例制定20周年の節目にあたり、議会改革の一環として、政務活動費の適正な執行に向けた見直しを行うプロジェクト会議が発足しました。

その副座長に選任され、引き続き、より適正で透明性の高い運用となるよう取り組んでまいります。

三重県知事へ強く提言！！

●伊勢茶を稼げる産業へ！茶業文化の浸透を！！

（茶業およびお茶の文化振興議員連盟）

伊勢茶の持続的発展に向け、以下の3点を要望

- 推進計画の見直し
- 伊勢茶を“稼げる産業”へ
- 新ブランドによる茶業の活性化

●東海環状自動車道の早期全線開通を！！

（岐阜・三重県境間 東海環状自動車道建設促進協議会）

地域の実情や現場の声を踏まえ、関係市町と連携し、早期全線開通に向けた国への働きかけを要望

●未来を担う世代を支える政策を！！令和8年度 政策要望

（自由民主党三重県支部連合会）

子ども・子育て、教育、働き盛り世代の政策を中心に、青年局として11項目の要望を提出





監査委員として1年間の取り組み

昨年5月より監査委員に選任され1年間、県内各地を巡りながら現場重視の監査を実施しました。

8月の監査では、県内各部局の事業や執行状況を確認し、その結果を踏まえ三重県知事および県議会議長へ監査意見の申し入れを行いました。

また2月には外部監査として、補助金交付団体等の現地監査を実施。県内全域を回り、現場の実情を踏まえた監査に取り組みました。

今後も現場の視点を大切に、県政の適正な運営に努めてまいります。

※監査の性質上、個別内容の詳細は控えています







最近の主な議員活動記録（10月～3月）一部を抜粋！！

10月

1日　株式会社SONYさま本社にて、デジタル関連の視察（東京）
2日　三重県議会一般質問
3日　三重県看護連盟の皆さまから要望聞き取り、監査委員会議
4日・5日　いなべ市・東員町の各神社にて秋季例大祭
6日・8日　三重県議会一般質問
7日　三重県土地改良事業団体連合会 桑名支部との意見交換会、監査委員会議
9日　三重県議会議員勉強会 働き方改革・ハラスメント防止について
10日　三重県議会全員協議会（行政展開方針、新年度予算方針）
13日　第36回MOA美術館桑名児童作品展表彰式に出席。イオンモール東員「知って、東員！」の取り組み視察
14・16日　医療保健子ども福祉病院常任委員会
18日　サッカーヴィアティン三重ホーム戦 現地応援
19日　第42回東員町商工祭、長深地区ふれあい祭りに出席
20日　三重県議会代表質問・予算決算常任委員会（採決）
21日　いなべ市議会の皆さんとの意見交換会
22日　監査委員として三重県議会議長・副議長に意見申し入れ
24日　三重県議会本会議（採決）、議案上程
25日　いなべ市戦没者追悼式に出席、第58回東員町文化祭に出席
26日　鈴鹿ダイセーフォレストパークで開催された三重フェスに出席
27日　三重県議会全員協議会、予算決算常任委員会（採決）
28日　三重県議会予算決算常任委員会（当初予算の考え方）
30日　監査委員として三重県知事に意見申し入れ
31日　三重県議会予算決算常任委員会、議会改革推進会議

11月

2日　東員町コスモスフェスタ、東員町秋の大茶会に出席
5日　監査委員会議
7日　医療保健子ども福祉病院常任委員会
9日　いなべ市・東員町の各神社にて新嘗祭および七五三
13日　移転が進む東員第一中学校新校舎の工事現場を視察
15日　いなべ市商工祭、員弁池水利組合祭礼式に出席
16日　いなべ市の各神社にて新嘗祭および七五三
18日　三重県議会予算決算常任委員会（採決）
19日　三重県神社庁員弁支部大麻暦頒布始祭に出席
20日　駐日ベトナム大使館へ表敬訪問（東京）
22日　明野駐屯地開設70周年記念行事に出席
23日　東員町で行われた各神社の新嘗祭に参列
25日　三重県議会本会議（採決）、監査委員会議
28日　三重県議会議案質疑、自民党青年局東海ブロック会議に出席（愛知）
29日　東京・三重テラス「知って東員！in三重テラス」（東京）
30日　東員町「ママの笑顔充電日」に娘2人と出席

12月

1日～5日　三重県議会一般質問
6日　ダンススクール「Glow　Mix」ダンス発表会に出席
7日　東員町の各神社にて大麻頒布
8日　三重県議会予算決算常任委員会、監査委員会議
9日　三重県議会予算決算常任委員会（予算総括的質疑）
11日・15日　医療保健子ども福祉病院常任委員会
12日　東員町高齢者施設「紫苑」餅つき大会、笹尾中央商店街キッチンカー祭りに出席
13日　六把野新田地区老人会忘年会、中学硬式野球チーム「桑員ボーイズ」卒団式に出席
16日　監査委員会議
18日　三重県議会本会議、予算決算常任委員会（採決）
19日　三重県庁「東海環状自動車道早期全線開通」に向けた要望活動
21日　東員町の各神社にて大麻頒布
22日　三重県議会本会議（採決）、閉会日
25日　監査委員会議
27日　三和地区の皆さまと農業に関する意見交換会

1月

1日～8日　いなべ市・東員町の各神社にて歳旦祭・新春清祓い式
3日・4日　いなべ市・東員町の各自治会総会に出席
10日　三重県行政書士会・日本行政書士政治連盟三重会 賀詞交換会
11日　東員町二十歳を祝う会、東員町消防団出初式、笹尾しめ縄まつり
14日　監査委員会議
16日　三重県私立中高等学校私学展に出席
17日　いなべ市消防団出初式に出席
18日　いなべ市・東員町の各自治会総会に出席
19日　三重県議会本会議、閉会日
23日　東員町商工会新春のつどいに出席
27日　監査委員会議（熊野市、尾鷲市）
28日　監査委員会議、外部監査（津市、多気町）
30日　監査委員外部監査（東員町、四日市市、津市）

2月

1日　第44回東員町音楽祭に出席
2日　監査委員会議
9日　三重県市町対抗駅伝いなべ市代表選手結団式
12日　三重県議会全員協議会（当初予算）、議員勉強会
13日　監査委員会議
15日　東員町の神社にて祈年祭
18日　三重県議会議案聴取会
20日　水難事故防止シンポジウムに出席（香川県）
25日　三重県議会代表質問、議案質疑
27日　三重県議会一般質問
28日　あげきのおひなさん、梅林公園の梅まつりを観賞

3月

1日　三重県立桑名西高等学校卒業証書授与式に出席
2日　宇都宮駅周辺LRT事業の現地調査（栃木県）
3日・6日　三重県議会一般質問
4日　三重県議会本会議
7日　三重県自衛隊入隊・入校者激励会に出席
8日　いなべ市・東員町の各神社にて御鍬祭
9日　三重県議会予算決算常任委員会（総括質疑）議会改革推進会議
10日・12日　医療保健子ども福祉病院常任委員会
14日　第6回いのちの灯り展&ミニコンサートin菰野町に出席
15日　員弁川用水第二土地改良区総代会、東員町春の芸能祭に出席
18日　三重県議会予算決算常任委員会（採決）
21日　員弁池水利組合 春の例祭式、ダンススタジオ「amieux（アミュー）」ダンス発表会に出席
22日　サッカーヴィアティン三重シーズン開幕戦、東海環状自動車道トンネル掘削工事の現地調査
23日　三重県議会本会議（採決）
24日　リニア中央新幹線山梨県駅（仮称）の現地調査（山梨県）
28日　北勢地区町議会議員連絡協議会に出席
29日　自民党青年局東海ブロック合同懇談会に出席（愛知県）
31日　三重県議会本会議（採決）

ホームページをリニューアル&公式LINEアカウントを開設しました！

石垣ともやのホームページを、より見やすく分かりやすい内容に刷新しました。SNSをご利用でない方にも、ホームページから日々の活動報告をご覧いただけます。

また、公式LINEアカウントも開設しました。活動情報や各種お知らせをお届けしてまいりますので、ぜひご登録のほど宜しくお願いいたします

ホームページ　公式LINE

ごあいさつ

日頃より、地域の皆さまから温かいご支援を賜っておりますこと、心より感謝申し上げます。

新年度を迎え、新たな予算がスタートしました。命を守る防災・減災対策や子ども・子育て支援、物価高騰への対応など、皆さまの生活に直結する施策について、これまで以上にスピード感をもって取り組んでまいります。

また、我が国の出生数が70万人を下回るなど、三重県においても人口減少が深刻な課題となっています。子ども・子育て支援をはじめ、ふるさとで子どもたちがのびのびと育つことのできる未来につながる取り組みに、これからも全力で取り組んでまいります。

この一年は監査委員として三重県内を広く回り、現場の声や実情に触れてまいりました。そこで得た気づきを活かし、より実効性のある政策へと結びつけながら、皆さまとともに歩んでまいります。

今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

石垣　智矢

お気軽にお問い合せ下さい

三重県議会議員 石垣 智矢（ともや）事務所

〒511-0257 三重県員弁郡東員町北大社801番地

TEL/FAX：0594-41-2477　E-mail：toinman1105@gmail.com

毎日の活動の様子は、ホームページやSNS（Facebook・Instagram）でもご覧いただけます!!

ホームページ　Facebook　インスタ